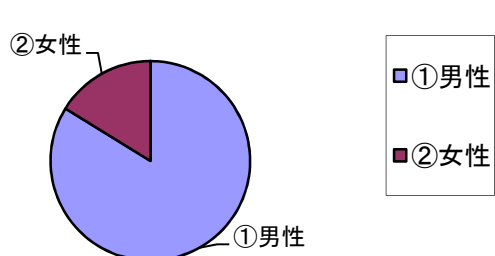
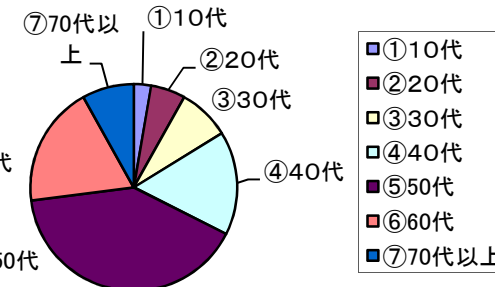
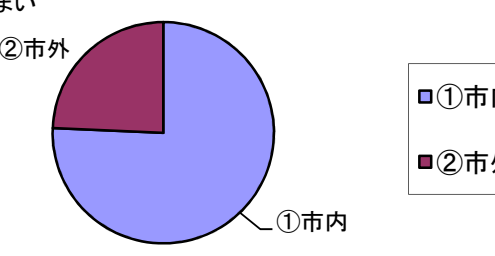
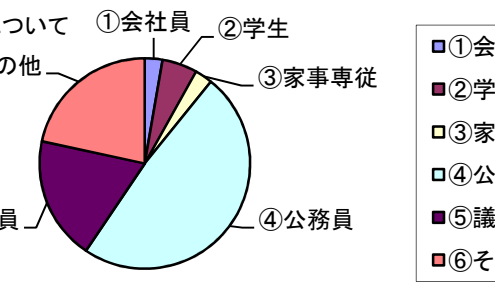
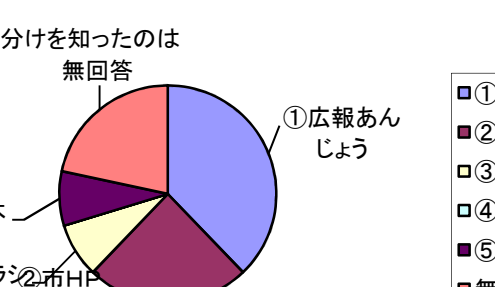
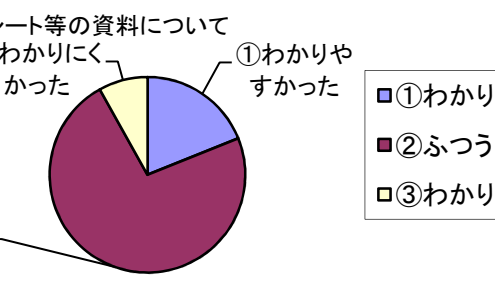


H25年度 安城市事業仕分け 傍聴人アンケート

■回答者:37人(159人中)、回答率:23.3%

質問項目		回答	率	ご意見等
1 性別	①男性	31	83.8%	1 性別 
	②女性	6	16.2%	
2 年代	①10代	1	2.7%	2 年代 
	②20代	2	5.4%	
	③30代	3	8.1%	
	④40代	6	16.2%	
	⑤50代	15	40.5%	
	⑥60代	7	18.9%	
	⑦70代以上	3	8.1%	
3 お住まい	①市内	28	75.7%	3 お住まい  <p>【市外の内訳】(刈谷市3人、名古屋市2人、豊橋市1人、不明2人)</p>
	②市外	9	24.3%	
4 ご職業	①会社員	1	2.7%	4 職業について  <p>【その他の内訳】(無職2人、町内会1人、パート1人、自営1人)</p>
	②学生	2	5.4%	
	③家事専従	1	2.7%	
	④公務員	18	48.6%	
	⑤議員	7	18.9%	
	⑥その他	8	21.6%	
5 事業仕分けを何でお知りになりましたか。(複数回答)	①広報あんじょう	14	37.8%	5 事業仕分けを知ったのは 
	②市HP	9	24.3%	
	③啓発チラシ	3	8.1%	
	④新聞報道	0	0.0%	
	⑤構想日本HP	3	8.1%	
	無回答	8	21.6%	
6 事業シート等の資料はいかがでしたか。	①わかりやすかった	7	18.9%	6 事業シート等の資料について 
	②ふつう	27	73.0%	
	③わかりにくかった	3	8.1%	
	【意見】			・シンプルだが情報少ないと感じた ・狙いに合うように、より一層の工夫を。 ・文字がすくなく、読みやすかった。

H25年度 安城市事業仕分け 傍聴人アンケート

■回答者:37人(159人中)、回答率:23.3%

質問項目		回答	率	ご意見等	
7 時間配分は いかがでしたか。	①長かった	2	5.4%	7 時間配分について 	
	②ふつう	25	67.6%		
	③短かった	10	27.0%		
	【意見】				・十分であった。 ・配分、要領が悪いと思った。
8 職員の説明 はいかがでしたか。	①わかりやすかった	5	13.5%	8 職員の説明について 	
	②ふつう	20	54.1%		
	③わかりにくかった	10	27.0%		
	無回答	2	5.4%		
	【意見】				・case by case であった。 ・配布資料とも関係するが認識意識に疑問を感じた ・もっと質問にストレートに答えるべき
9 仕分け人の 質問はいかが でしたか。	①良かった	14	37.8%	9 仕分け人の質問について 	
	②ふつう	15	40.5%		
	③悪かった	7	18.9%		
	無回答	1	2.7%		
	【意見】				・対象、管理を絞り込むこと ・重複内容も多かった ・質問がまわりくどく感じました。聞いている方はわかりやすい質問がいい。
10 仕分け対 象事業で関心 のある事業が ありましたか。	①あった	23	62.2%	10 関心のある事業は 	
	②特になかった	10	27.0%		
	無回答	4	10.8%		
	【意見】				・公民館講座事業(5人) ・養護老人ホーム運営事業(3人) ・保育園整備事業、幼稚園施設事業(2人) ・スポーツセンター施設管理事業(2人) ・新エネルギー事業(2人) ・交通安全広報活動推進事業(2人) ・防犯広報、交通安全(1人) ・多文化共生社会推進事業(1人) ・住宅耐震事業(1人) ・せん定枝リサイクルプラントン事業(1人) ・雇用対策定着事業(1人) ・勤労市民融資預託事業(1人)

H25年度 安城市事業仕分け 傍聴人アンケート

■回答者:37人(159人中)、回答率:23.3%

質問項目	回答	率	ご意見等	
11 今後も事業仕分けを実施したほうがよいと思われますか。	①毎年実施すべきである	5	13.5%	
	②定期的に実施すべきである	17	45.9%	
	③必要ない	9	24.3%	
	無回答	6	16.2%	
	【意見】			<p>11 今後の事業仕分けについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までのやり方なら不安、真剣、真実目な事業仕分けなら必要 ・いつかまた必要になればやればよい。 ・2年前の仕分けの結果が全く反映されてない。もっとしめるべき。 ・仕分けの形でなく市民の意見(多くの市民)を聴取する。 ・市民の興味のある間は毎年実施すべき。 ・客観的な視点が必須であると考えため実施の意義があると思いますが、プレゼン能力だけに重きが置かれる危険性がある。事業仕分けは行政評価のあくまで一環として活用すべきと考えます。 ・本来事業仕分けは議員の仕事であり今回を含め仕分けに掛ける費用がもったいない。 ・市民の関心がなくなってきたか？フロアはほぼ市役所の関係者？ ・3年に1度くらいでよい。 ・今回で3年連続となるので、時間を空けて行うか？2日開催では無く1日開催でもいい。
12 今後、事業仕分けの対象にしたほうがよいと思われる事業(公共サービス)はありますか。	①ある	8	21.6%	
	②特にない	21	56.8%	
	無回答	8	21.6%	
【意見】			<p>12 仕分け対象にしたい事業は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条例、政策、施策と事業との関連の明確化。事業の対象、範囲等を明確化し事業企画書の充実(わかりやすさ) ・総ての補助金制度 ・市営駐車場、駐輪場、ごみ減量30%、地域スポーツクラブ、児童クラブ ・デンパーク、七夕補助、南吉関連をすべて廃止。桜井地区をすぐに凍結 ・3年目になるのである程度仕分けは済んでいると思いますが、再仕分け(結果も含め)もあってもいいかも？ ・補助金関係、受益者に強い思いがある傾向にあるため客観視がなかなかできない辛いところがあります。 ・役所内の内部監査をやればよい。 ・公立幼稚園の必要性はないように思う。 ・勤労市民融資預託事業 	
13 その他今回の事業仕分けへのご意見・ご感想などご記入ください。	【意見】			<ul style="list-style-type: none"> ・従来どおりであり進化していない。庁内での対策が必要。 ・もう少し職員が担当業務の目的背景を勉強すべき。 ・事業仕分けより計画を立てる段階で今回の仕分け人の様な人に意見を求めて、計画の修正をしていけば効果的ではないかと思う。 ・多くの時間と労力を費やし疲労感はあるが、良い勉強の機会となった。一点思うのは、公衆の面前(利害関係者がいる中)での発言なため言いたい事思っている事があっても市の立場上言えずそこを責められるのがつらいと思った。 ・仕分け人そのもの見直しが必要。 ・仕分け事業の内容から論点がはずれた質問があったように思う。 ・過去2回はA, B, と2会場使用して参加したい事業が同一時間になると、どちらか選択するしかなかった。今回は1会場でよかった。引き続き仕分けが行われるならば大変でしょうが1会場の方がいい。仕分けのプロの方の質問は的を得ていて聞いていて心良い気持ちになる。 ・公民館事業についてコーディネーターはじめ仕分け人は実情がわかってない。また判定人の継続拡充が0というのも驚きである。 ・テーマが少なくなってきたら1日でやるべき？去年は2会場であった。 ・事業仕分けは必要ない。 ・担当者様おつかれさまでした。 ・構想日本からの仕分け人を増やした方が良い議論になる。 ・仕分け人の質問が入所基準に時間を取らず本題の論点に入る時間が少なかった。 ・開かれた市政ということよい。 ・短い時間であるにもかかわらず、仕分け人が議論を方向づけてしまうため判定人が誘導されてしまう。